

2025年6月18日

各 位



会社名 J C R ファーマ株式会社
代表者名 代表取締役会長兼社長 芦田 信
(コード番号 4552 東証プライム市場)
問合せ先 上席執行役員経営戦略本部長 伊藤 洋
(TEL 0797-32-1995)

BBC StoryWorks Commercial Productions 制作
「The Next Frontier」シリーズにムコ多糖症 II 型に関する動画を公開

J C R ファーマ株式会社（代表取締役会長兼社長：芦田 信）は、このほど、Biotechnology Innovation Organization（以下、BIO）が主催し、British Broadcasting Corporation（以下、BBC）StoryWorks Commercial Productions が制作する「The Next Frontier」シリーズに当社がスポンサーを務める動画が公開されましたので、お知らせします。

本シリーズは、世界が直面する喫緊の課題に対し、バイオテクノロジーをいかに効果的に活用できるかを探求する内容となっています。この動画は希少疾病であるムコ多糖症 II 型に罹患された患者さんを持つご家族を取り上げています。

■ 「The Next Frontier」シリーズの全動画

<https://www.bbc.com/storyworks/specials/the-next-frontier/>

■ 当社がスポンサーを務める動画

<https://www.bbc.com/storyworks/the-next-frontier/jcr-pharmaceuticals-finding-new-approaches-to-treat-rare-genetic-disorders>

当社の代表取締役会長兼社長の芦田 信は次のように述べています。

「この動画は、ムコ多糖症 II 型の患者さんが日々直面する苦難や課題を、ご家族の視点から描いたものです。新たな治療法を患者の皆さんが切実に必要としているこの希少疾病について、世界的な認知度を高めるため、この重要なビデオシリーズに参加できることを光栄に思います。この動画は、患者コミュニティとの協力が治療法の進歩にとっていかに重要かを示しています。私たちはムコ多糖症 II 型の患者コミュニティを支援し、引き続き治療薬の開発を進めていきます。」

「The Next Frontier」シリーズは、すべての人にとってより健康的で持続可能な未来の創造に貢献するバイオテクノロジーの可能性に焦点を当てたものです。本シリーズは、2025年6月16日から19日まで開催される BIO 国際会議で初公開されました。

「The Next Frontier」シリーズについて

The Next Frontier は、BIO が主催し、BBC StoryWorks Commercial Productions が制作する世界的なブランド映像シリーズで、世界が直面する喫緊の課題に対処するためにバイオテクノロジーをいかに効果的に活用できるかを探るものである。本シリーズでは、全ての人にとってより健康的で持続可能な未来を創造するのに役立つバイオテクノロジーの可能性を強調している。一般の人々がバイオテクノロジーを理解するだけでなく、その可能性を信じていることができるようなツールを特集している。

Biotechnology Innovation Organization (BIO) について

BIO は世界最大のバイオテクノロジー協会であり、世界中で政策提言、事業開発、コミュニケーションサービスを提供している。BIO の会員は、医療、農業、産業、環境の分野で革新的なバイオテクノロジーの研究開発の最前線に立っている。会員企業は、ベンチャー企業から、大企業まで多岐にわたる。BIO は、患者さんが治癒し、気候を保護し、人類の成長に貢献することを目指す変革を支援している。

ムコ多糖症 II 型（ハンター症候群）について

ライソゾーム病の一種であり、遺伝子異常により全身の細胞においてライソゾーム内の特定の加水分解酵素（イズロン酸-2-スルファターゼ）が欠損または働きが低下することでムコ多糖（グリコサミノグリカン）が過剰蓄積する X 染色体連鎖潜性遺伝性疾患。発症頻度は男児約 5 万人に 1 人とされており、世界における患者数は 2,000~3,000 人と推測されている（当社調べ）。関節拘縮や骨変形、肝臓・脾臓の肥大、呼吸障害、弁膜疾患等、幅広い症状が挙げられるが、特に中枢神経系症状の進行抑制が課題となっている。

ニュースリリースは株主・投資家の皆さまや報道関係者へ、当社の事業に関する最新情報の提供を目的としたものです。本資料に含まれている医薬品（開発中の物を含む）に関する情報は宣伝広告、医学的アドバイス等を目的とするものではありません。

以 上